

REX

高圧洗浄機

ウォッシュキング

WASHKING

電動タイプ

シリーズ

RZ2

取扱説明書



**ご使用前に必ず
お読みください**

—お願い—

- ・この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ・なお、この取扱説明書は、お使いになる方が必要なときに、いつでも見られるところに大切に保管してください。
- ・安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになってください。

購入年月： 年 月

お買い上げ店名：

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、P1 ～ 3 に記載の「安全にご使用いただくために」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、「安全にご使用いただくために」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・この取扱説明書に記載されていること以外の取り扱いをしないでください。

目次

安全にご使用いただくために	1
1 各部の名称・標準仕様・標準付属品・用途	4
2 組み立て方	5
3 使い方	
作業の準備	6
高圧噴射の仕方	8
スネークヘッドクリーニングキッド	10
高圧延長ホース	11
作業の終了	12
4 日常の点検・手入れ	14
5 修理・サービスを依頼される前に	15
6 修理をご依頼のときは	16

警告、 注意 の意味について

この取扱説明書では、注意事項を  警告 と  注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

 警告：誤った取り扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 注意：誤った取り扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

・この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の代理店・販売店にご注文ください。

・品質、性能向上あるいは安全上、予告なく使用部品や仕様の変更を行う場合があります。その際には本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

安全にご使用いただくために

警告

電源に関する注意

- 必ず本体の銘板、もしくは本書の「仕様（4 ページ）」に表示されている電圧でご使用ください。
表示電圧以外の電圧で使用されますと、発熱、発煙、発火の可能性があります。
- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、電源スイッチの OFF を確認してください。電源スイッチを ON にして電源プラグを差し込むと、思わぬ機械の動作によって、事故を引き起こす可能性があります。
- 感電に注意してください。
 - ・濡れた手で電源プラグに触れないでください。
 - ・装置の保守を行う場合は、必ず電源プラグを抜いてから実施してください。
 - ・装置本体に向けて放水したり、水をかけたりしないでください。
 - ・雨中や機械内部に水の入りやすい場所では使用しないでください。
 - ・必ず漏電ブレーカー付きのコンセントを使用してください。
 - ・電源コード、電源プラグに破損がないことを確認してから使用してください。
 - ・使用時は、ゴム靴を着用してください。
- 電源コードは乱暴に扱わないでください。
 - ・電源コードを持って製品を運んだり、電源コードを引っ張ってコンセントから引き抜いたりしないでください。
 - ・電源コードを高熱のもの、または油脂類、刃物などの鋭利なものに近づけないでください。
 - ・電源コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、配線する場所に注意してください。
- お買い上げ機種種の定格電源で使用してください。「仕様（4 ページ）」参照。定格電源以外で使用されますと、発熱、発煙、発火の原因となります。

警告

作業環境上の注意

- 危険な場所での使用は避けてください。
 - ・雨中や湿度の多い場所、機械内部に水の入りやすい場所などでは使用しないでください。湿気はモータの絶縁を弱めたり、感電事故の原因となります。
 - ・ガソリン、シンナーなど、可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。引火、爆発の危険があります。
- 作業場所の整理整頓を心がけ、安全な作業環境の保全に努めてください。
- 作業関係者以外は近づけないでください。
 - ・作業者以外、本体や電源コードに触れさせたり、操作させたりしないでください。
 - ・作業者および関係者以外、作業場所へ近づけないでください。

安全にご使用いただくために



警 告

運転上の注意

■次のような場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・使用しないとき、または部品の交換、修理、掃除、点検を実施する場合。
- ・付属品を交換する場合。
- ・停電の場合。
- ・落雷など、あらゆる危険が予測される場合。

■異常を感じたら、すぐに運転を中止してください。

- ・運転中、装置に異常（異臭や振動、異常音など）が発生した場合、直ちに運転を中止してください。
- ・本書の「修理・サービスを依頼される前に（15 ページ）」の項目に症状を照らし、指示に従って対処してください。
- ・異常の発生にも関わらず、無理に使用されますと、発熱、発煙、発火の原因となります。

■指定用途以外には使用しないでください。また、安全に効率よく作業するため、装置の能力に合った作業をしてください。

■電源スイッチを ON にする前に、点検、調節などに使用した工具類が取り外してあることを確認してください。取り付けたまま装置を作動させると、事故やケガの原因となります。

■ガンやノズル、装置の取っ手など、手で保持する箇所は常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

■指定の付属品およびアタッチメントを使用してください。指定以外のものを使用すると、事故やケガ、故障の原因となります。また、付属品や部品の交換は、本書の記載に従ってください。

■危険ですので、決して人に向けて放水しないでください。また、窓ガラスなど、破損の危険があるものに向けて高圧噴射しないでください。

■運転中、装置にカバーをかけたり、換気の悪い場所などでは使用しないでください。装置が発熱し、故障する場合があります。

■溶剤、塗料用シンナー、塗料、オイル、ガソリン、軽油など、装置の用途に合致しないものの吐出に使用しないでください。

■水なしでの空運転は避けてください。水の不足はシールを損傷し、故障の原因となります。

■自動車のタイヤを洗浄する場合、30cm 以上、ノズルの先端をタイヤから離してお使いください。近づけすぎると、タイヤを破損する場合があります。

■使用中のガンをしっかり保持してください。しっかり保持しないと思わぬ事故の原因となります。

■ガンのトリガを引いた状態に固定しないでください。思わぬ事故の原因となります。

■本機は水道直結式ですので自給能力はありません。溜水からの給水は行わないでください。ポンプの故障の原因となります。

■最高給水温度は 40℃です。給湯器へは接続しないでください。ポンプの故障の原因となります。

安全にご使用いただくために



警 告

作業者への注意

■整った服装で作業してください。

- ・だぶだぶの衣服や袖口の開いた服、ネクタイ、編手袋、ネックレスなどの装身具は着用しないでください。回転部に巻き込まれる危険があります。
- ・屋外での作業の場合、ゴム手袋と滑り止めのついたゴム靴の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は事故の原因となります。
- ・長い髪は、帽子やヘアーカバーで覆ってください。
- ・作業環境により、保安帽、安全靴などを着用してください。

■注意を怠らず、作業をしてください。

- ・常に足元の安定した体勢を保ち、作業をしてください。
- ・取り扱いの方法や周囲の状況などに注意して、慎重に作業してください。注意を怠ると、事故やケガを引き起こす可能性があります。
- ・体調不良のとき、お酒を飲んだあと、病気や薬物などの影響など、作業に支障をきたすような状態で、装置を使用しないでください。



警 告

保守・保管の注意

■損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用する前に、装置の外観や部品などに損傷がないか点検し、また、正常に作動するか、所定の機能を発揮するかなど確認してください。
- ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態などに異常がないか点検してください。
- ・延長コードを使用する場合は定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。また、屋外で作業する場合には、屋外にあった延長コードを使用してください。感電やショートして発火する危険があります。

■修理は、お買い求めの販売店および当社の営業所に依頼してください。

- ・破損した部品などの交換や修理は、本書の記載に従ってください。また、本書に記載されていない場合、お買い求めの販売店および当社の営業所に修理を依頼してください。
- ・電源コード、電源プラグは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または当社の営業所に修理を依頼してください。
- ・本製品は、安全規格に適合した製品です。お客様で、装置を改造などは絶対にしないでください。改造が原因で引き起こされる故障や事故など、当社は一切の責任を負いません。

■装置は乾燥した場所で、子供の手の届かないところまたは鍵のかかるところに保管してください。

■凍結の可能性のある寒冷な場所で装置を保管しないでください。また、装置内部の水は、すべて抜いてください。水が残存していると、凍結して故障の原因となります。

1 各部の名称・標準仕様・標準付属品・用途

■各部の名称

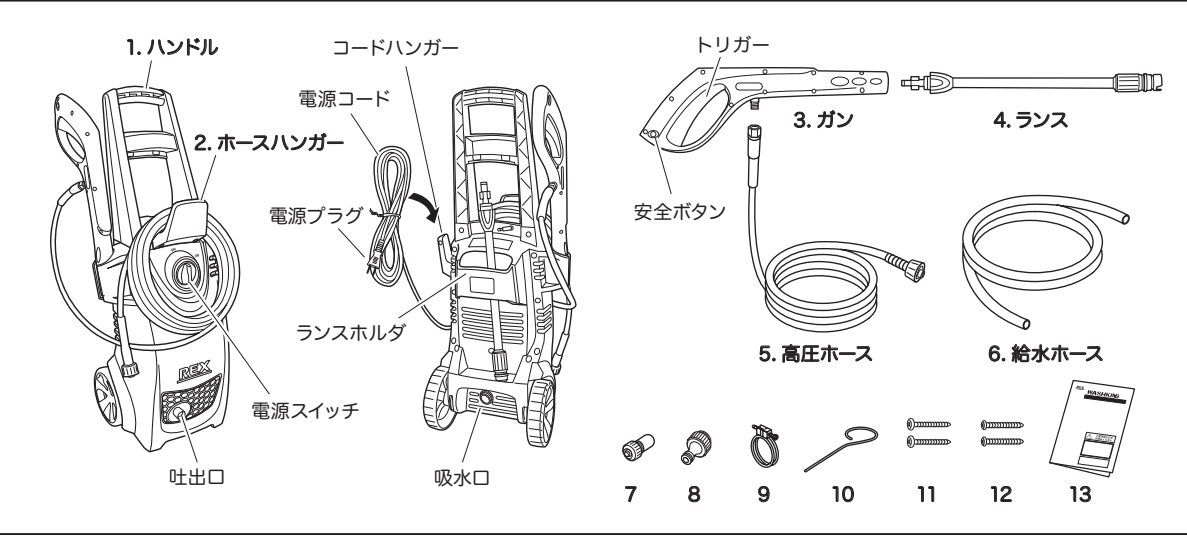


図 1：各部の名称

■標準付属品

品 名	数 量	品 名	数 量
1 ハンドル	1	8 コネクタ	1
2 ホースハンガー	1	9 ホースバンド	1
3 ガン	1	10 ノズルクリーナー	1
4 ランス	1	11 タッピングビス φ 4.8x20	2
5 高圧ホース	1	12 タッピングビス φ 3.5x20	2
6 給水ホース	1	13 取扱説明書	1
7 給水カプラ	1		

表 1：標準付属品

■標準仕様

形 式	RZ2	
品 番	440061	
サイズ	本体 (L×W×H) (mm)	275×330×800
	高圧ホース長さ (m)	8
本体質量	(kg)	7.2
電 源	電 圧 (V)	AC100
	周波数 (Hz)	50/60
動力源	シリースモータ	
入 力	(W)	1400
* ポンプ吐出圧	(MPa)	8
ポンプ吐出量	(L/min)	5.2
最高給水温度	(°C)	40

*：ポンプ吐出圧は最高圧を表示しています。

表 2：標準仕様表

■用途

- ・建物の床、壁、道路、塀、建設機械などの堅牢な部分の洗浄。
- ・パイプ内の洗浄（スネークヘッドクリーニングキット使用時）。

2 組み立て方

1 ハンドル、ホースハンガーの取り付け

図のようにハンドルとホースハンガーを本体に取り付けてください。

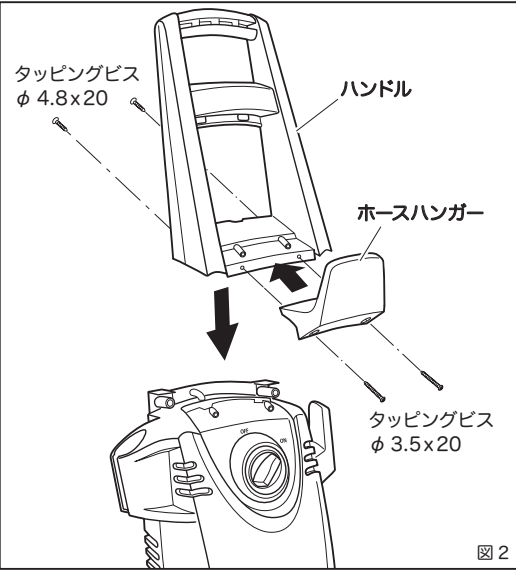


図 2

2 高圧ホースとガンの取り付け

ガンの接続ネジに高圧ホースの袋ナットをねじ込んで締め付けてください。
対辺 17mm のスパナなどで確実に締め込んでください。

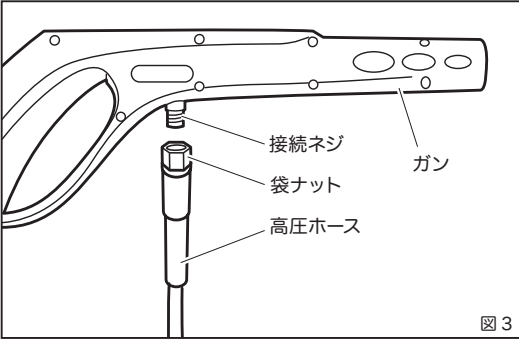


図 3

3 給水カプラと給水ホースの取り付け

給水カプラと給水ホースを接続してください。
給水ホースを給水カプラの奥までしっかりと差し込み、リングで十分に締め付けてください。

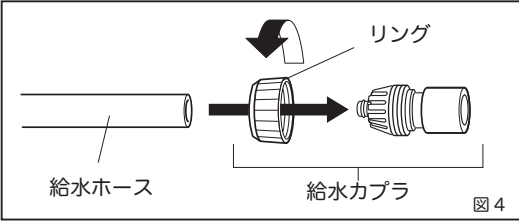


図 4

- ※ 市販の水道ホースをお使いの場合は、内径 15mm、耐圧タイプのホースをご使用ください。
- ※ この給水カプラには、水道水を止めるバルブがありません。本体から外す前に必ず水道の蛇口を締めてください。

3 使い方

作業の準備

1 電源 OFF の確認

電源プラグがコンセントに入っていないことと、電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。

2 コネクタの取り付け

給水口にコネクタを取り付けてください。(図 5)

警告

- ・ まっすぐに取り付けないとネジが潰れることがあります。

3 給水カプラの接続

給水カプラを吸入口のコネクタに取り付けてください。
※カッチッと音がするまで差し込んでください。

4 給水ホースの接続

給水ホースを水道の蛇口に差し込み、ホースバンドで十分に固定してください。
必要給水量は 6L/ 分です。

警告

- ・ 必ず水道の蛇口に給水ホースを接続してください。溜水は使わないでください。ポンプの故障の原因となります。
- ・ 本機の最高給水温度は 40℃です。給湯器などから 40℃を超える水の給水しないでください。ポンプの故障の原因となります。

5 安全ボタンのセット

ガンの安全ボタンをセットし、トリガーを引けない状態にしてください。

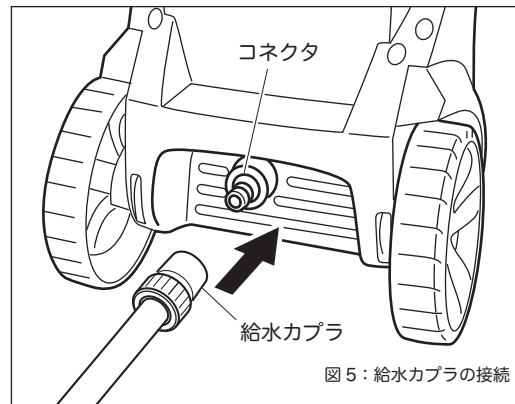


図 5：給水カプラの接続

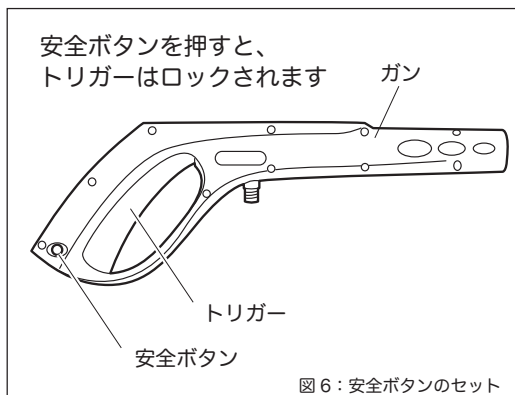


図 6：安全ボタンのセット

3 使い方

6 ランスとガンの取り付け

ガンの凹部とランスの凸部の方向を合わせて差し込みます。ランスを強く押し付けて図中の矢印の方向へ回します。

※ガンの凹部は 90° 回転するので、回転方向の位置は一定ではありません。

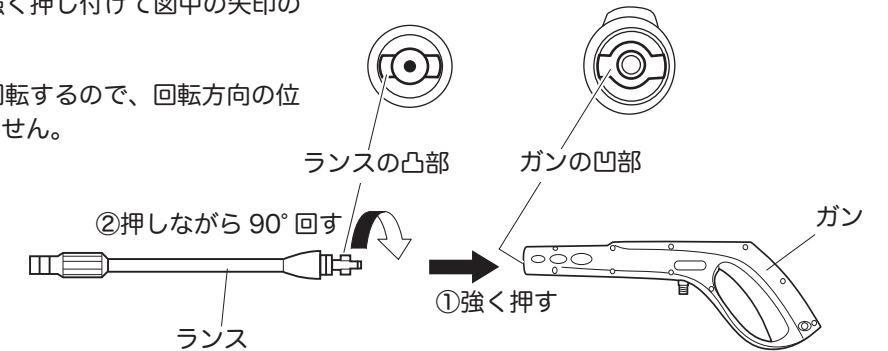


図 7：ランスの取り付け

7 高圧ホースと本体の接続

高圧ホースの先端部を本体の接続口に差し込んでからリングを最後まで回し、ホースと本体を接続してください。

※差し込みにくい場合は、嵌合部に水やグリスを塗布してください。

警告

- ・ 高圧ホースの先端に付属のリングを十分に締め付けてください。
- ・ 高圧ホースが外れると、事故やケガを起こす可能性があります。
- ・ リングは工具を使わず手で回してください。パイプレンチなどで回し、強く締め付け過ぎると嵌合部のネジが破損することがあります。

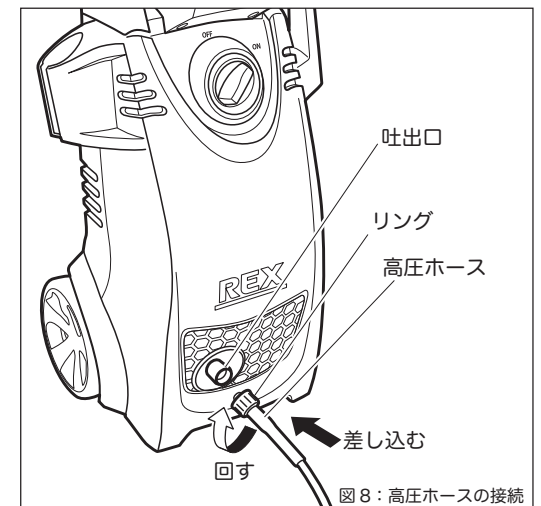


図 8：高圧ホースの接続

8 電源プラグの接続

感電防止のため、必ず漏電ブレーカを設置しているコンセントに電源プラグを差し込んでください。

※電源プラグを差し込む前に再度電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。

注意

- ・ 装置本体の銘板に表記されている電源を確認してください。(AC 100V 50/60Hz)
- ・ 表記されている電源を確保できないと、動作不良や性能低下の原因となります。
- ・ 延長コードを使用する場合は芯線の太さ 2mm²以上で長さ 10m 以下のものをお使いください。

3 使い方

高圧噴射の仕方

1 水道水の供給

水道の蛇口を全開にしてください。
蛇口を開かないで本機を作動させるとポンプを傷めます。

2 安全ボタンの解除

安全ボタンを押してロックを解除し、トリガーを引いてください。
ランスから水道水の圧力で水が出ます。(高圧ではありません)
ポンプ内のエアが完全に抜けるまで水を出してください。

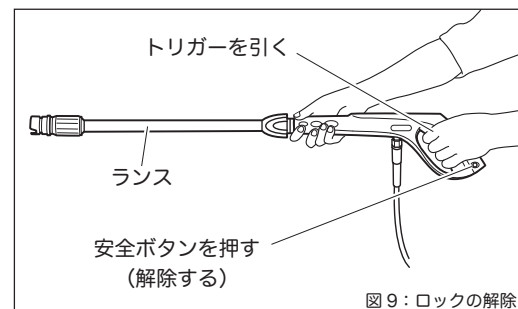


図 9：ロックの解除

3 電源スイッチ ON

トリガーを引いたまま電源スイッチを ON にしてください。
ランスの先から高圧の水が噴射されます。

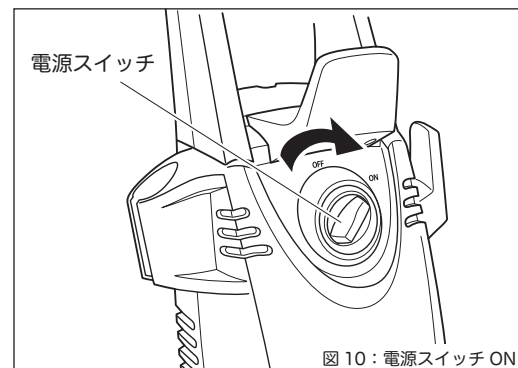


図 10：電源スイッチ ON

警告

- ガンは両手でしっかりと持ってください。高圧噴射によりガンが飛ばされ重大な事故が起こる危険性があります。

注意

- トリガーを引かずに電源スイッチを ON にすると、エアが混ざり圧力が十分に上昇せず、ポンプやモータの故障の原因となります。

3 使い方

4 噴射角度の調整

ランスの先端を回し、用途に応じた噴射角度に調整してください。
ランス全体も 90° 回転します。

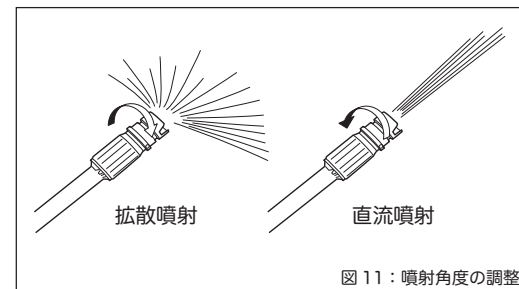


図 11：噴射角度の調整

5 洗浄作業

対象物に向けて水を噴射し、洗浄作業を実施してください。
P 1～3 の「安全にご使用いただくために」に記載されている内容を遵守し、洗浄作業を行ってください。

6 噴射の停止

トリガーを戻してください。モータが自動的に止まり、水の噴射も止まります。
同時にガンの安全ボタンをセットし、トリガーを引けない状態にしてください。

警告

- トリガーを「戻す」と「引く」の操作は 2 秒以上の間隔をあけて行ってください。2 秒以下の間隔で操作するとポンプ内の圧力スイッチが誤動作する場合があります。(トリガーを引いているのにモータが ON、OFF を繰り返したりします。)

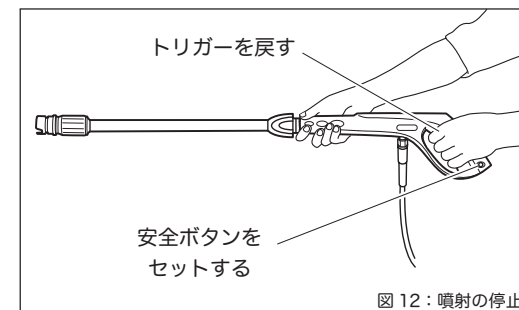


図 12：噴射の停止

メモ

作業を 5 分以上止める場合は、電源スイッチを OFF にしてガンのトリガーを引きホース内の残圧を抜いてください。長時間放置するとポンプのパッキンを傷めます。
また、電源スイッチを ON のまま放置するとポンプ内の圧力が下がりモータが瞬間的に回りだすことがあります。(異常ではありません。)

作業を終了する場合は、「作業の終了 (12 ページ)」をご覧ください。

3 使い方

スネークヘッドクリーニングキット（別売）

スネークヘッドクリーニングキット品番

品 名	品番
スネークヘッドクリーニングキット 10m	440065
スネークヘッドクリーニングキット 15m	440066
スネークヘッドクリーニングキット 20m	440067

表 3：スネークヘッドクリーニングキット品番表

1 準備

「作業の準備（6 ページ）」の手順 1～5 を行ってください。

2 スネークヘッドクリーニングキットの取り付け

ガンにスネークヘッドクリーニングキット（オプション）を取り付けてください。
取り付け方法は、ランスと同じです。

3 準備（続き）

「作業の準備（7 ページ）」の手順 7、8 を行ってください。

注意

- スネークヘッドクリーニングキットを、1 m ほどパイプの中に入れてから水を出してください。

4 管内にセットする

スネークヘッドクリーニングキットの先端を洗浄するパイプの中に入れて、しっかりと手で固定してください。

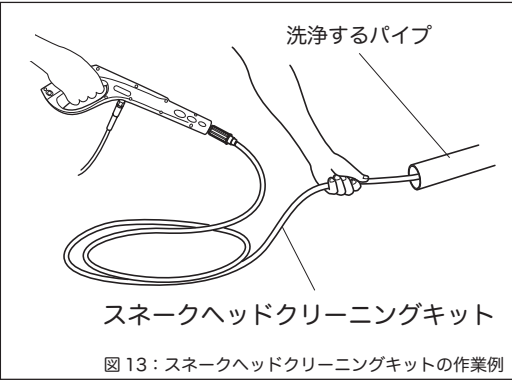
5 パイプクリーニング作業

「高圧噴射の仕方（8 ページ）」と同様の手順で、パイプクリーニングを実施してください。
水の噴射で自走しますが、手で引き戻して前進、後退を繰り返しながら洗浄すると効果的です。

注意

- 継手類に引っかかり戻らなくなった場合、前進と後退を繰り返し慎重に引き戻してください。無理に引っ張ると先端部が破損します。

「RZ1 用のスネーククリーニングキット」をお持ちの場合は、RZ1 用のガンと高圧ホースを使用すればそのままご利用いただけます。



3 使い方

高圧延長ホース 10m（別売） 品番：440060

高圧延長ホース 10m を使用する場合は、本体と高圧ホースの間に各リングを回し接続してください。

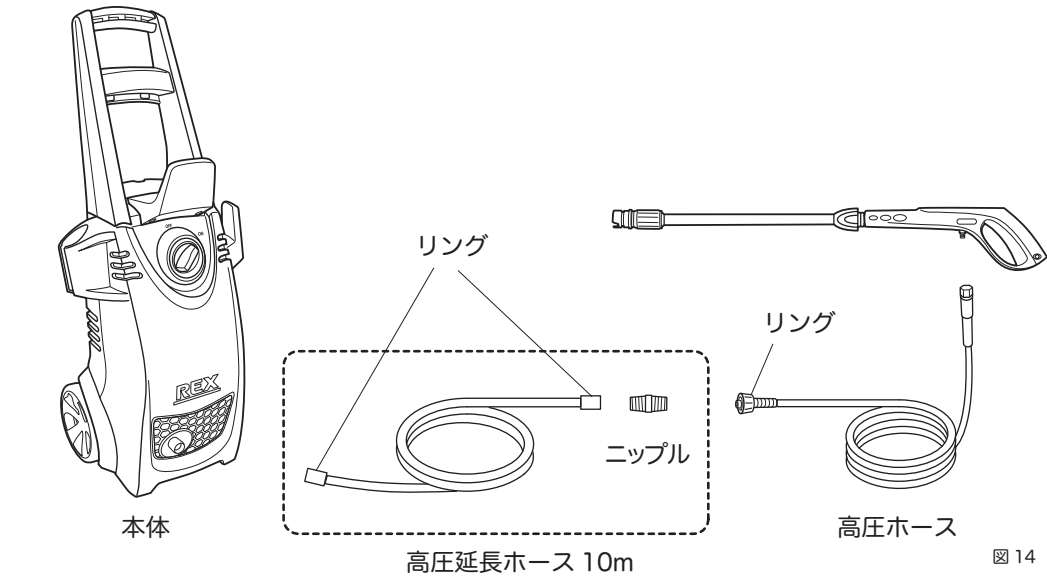


図 14

警告

- 高圧ホース及び高圧延長ホースの先端に付属のリングを十分締め付けてください。
- 高圧ホースが外れると、事故やケガを起こす可能性があります。
- 高圧延長ホースを複数本使用するとトリガーを戻した時の自動停止の反応が遅くなります。
2 本以上の接続は行わないでください。

3 使い方

作業の終了

1 電源スイッチ OFF

電源スイッチを OFF にしてください。

2 水道閉

水道の蛇口を閉めてください。

3 水の排出

ランスの先端から水が出なくなるまで、トリガーを引いてください。

メモ

この作業を行わないと、ポンプ内の圧力が下がらず、給水ホース、高圧ホースの取り外しが困難になります。

4 給水ホースの取り外し

給水ホースを本体と蛇口から取り外し、ホース内の水を抜いてください。

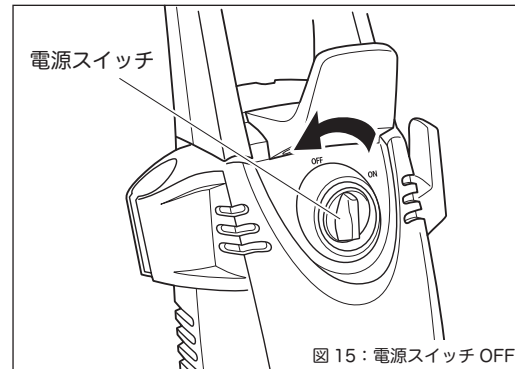


図 15：電源スイッチ OFF

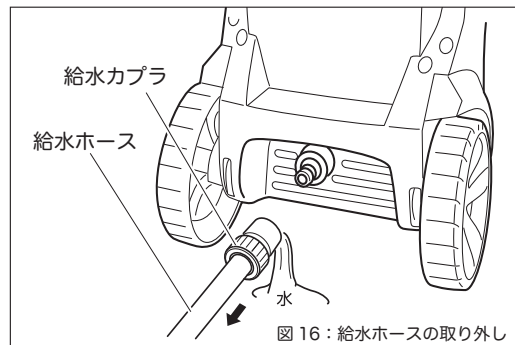


図 16：給水ホースの取り外し

5 高圧ホースの取り外し

高圧ホースのリングを緩めて高圧ホースを抜き取ります。

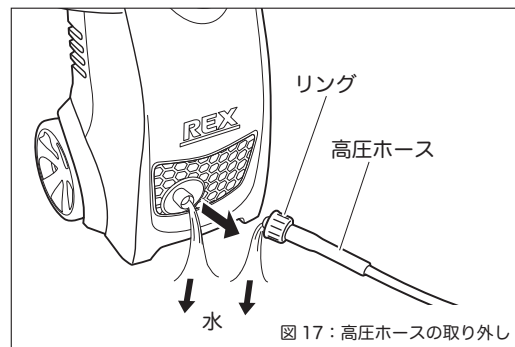


図 17：高圧ホースの取り外し

6 ランスの取り外し

ガンからランスを取り外し、内部の水を抜いてください。

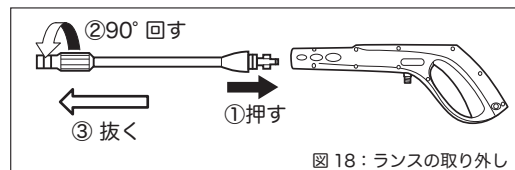


図 18：ランスの取り外し

3 使い方

7 ポンプ内の水の排出

電源スイッチを ON にして、ポンプをカラ回転させ、ポンプ内の水を抜いてください。
水がなくなったら電源スイッチを OFF にしてください。

ポンプは連続で回転させるよりも、2～3秒の回転を間欠的に繰り返す方が、効率よく水を排出することができます。

注意

・水が出ない状態で長時間カラ回転させないでください。ポンプの故障の原因となります。

8 電源プラグを抜く

電源プラグを抜いてください。

9 水気の拭き取り

乾いた布などで水気を拭き取ってください。

10 ガンとランスの収納

ガンとランスをセットした状態でガンホルダに掛けるとランスの先端部が地面に当たります。
ランスとガンは必ず分離してそれぞれのホルダに掛けてください。

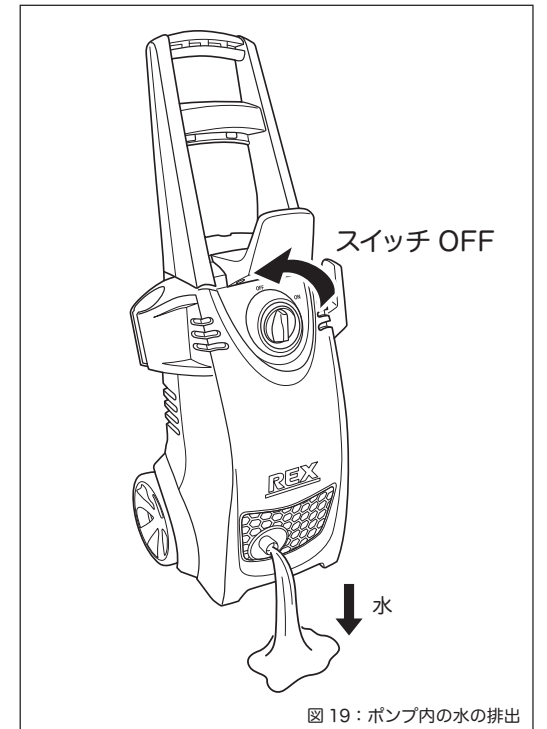


図 19：ポンプ内の水の排出

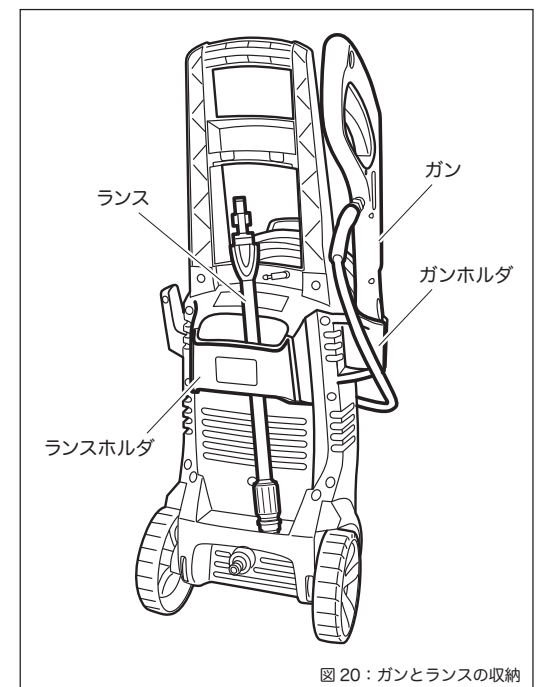


図 20：ガンとランスの収納

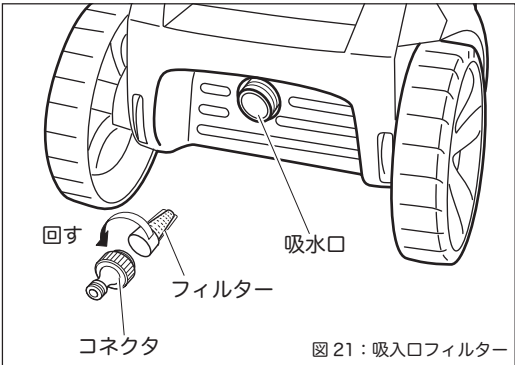
4 日常の点検・手入れ

 注 意

・本体のポンプは密閉潤滑構造のため、オイルの追加は必要ありません。

吸入口のフィルター

ご使用前に吸水口のコネクタを外し内部にセットされているフィルターが目詰まりしていないことを確認してください
目詰まりしている場合はゴミ、異物を取り除いてください。

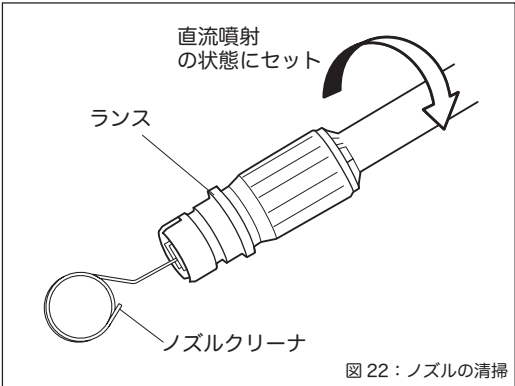


ノズルの清掃

ランスをガンから外し、先端部を直流噴射の状態にセットしてください。
内部に見えるノズル穴を付属のノズルクリーナで、清掃してください。

 注 意

・ランス内部にノズルクリーナで掃除したゴミが、残らないように、内部を洗浄してください。



冬季の保管

凍結の恐れがある場所には、保管しないでください。
やむを得ず保管する場合は、必ず本体内およびホース内の水を抜いてください。
凍結による破損の可能性があります。

0℃以下で保管した場合は、水を抜いていてもパッキン類が凍結していることがあります。
このままの状態で使用しますとポンプが破損する可能性があります。
20℃程度の室内に長時間（数時間以上）放置してからご使用ください。

5 修理・サービスを依頼される前に

製品に異常が発生したとき、次の点をお調べの上、お買い上げの販売店および当社の営業所にご連絡ください。

 警 告

該当する指示や項目がない場合は、お客様ご自身で分解したり、修理したりしないでください。
該当する項目がある場合、あるいは”修理、サービスを依頼してください”の指示がある場合は、必ずお買い上げの販売店および当社の営業所に修理をお申し付けください。
修理や必要な知識のない方が修理されますと、十分な性能を発揮できないだけでなく、事故や重大な故障の原因となります。

トラブルシューティング

トラブルの内容	考えられる原因	処 置
電源スイッチを ON にしてもモータが回らない	・電源に接続されていない	・電源に接続してください
	・ポンプの目詰まり	・トリガーを引いてポンプ内に通水させてください
	・トリガーを引かずに電源スイッチを ON にした	・高圧ホースを本体から外し電源スイッチを ON にしてください
	・電源電圧が低い	・電圧を正常にしてください 長すぎる延長コードは外してください
	・モータの故障	・修理、サービスを依頼してください
モータが突然止まる	・モータの温度が高い	・モータの温度を下げる
吐出圧が低い 吐出圧が変動する	・フィルタ、ノズルの目詰まり	・フィルタ、ノズルを清掃してください
	・吸入、吐出バルブの目詰まり	・修理、サービスを依頼してください
	・ホースや接続部からのポンプへのエア混入	・接続部の漏れ確認とエア抜きを行ってください ・パッキンなどの部品が破損している場合は修理してください
	・供給水量の不足	・供給水量を確保してください
	・電源電圧が低い	・電源を確認してください
接続部からの水漏	・ねじの締め込み不足、緩み	・増し締めしてください
	・パッキンの紛失、劣化	・パッキンの補充、交換をしてください
	・接続部への外力	・外力をなくしてください
	・エアの吸い込み	・接続を確認してください
ポンプから異常音がする	・ベアリングの破損	・修理、サービスを依頼してください
	・供給されていいる水温が高すぎる	・供給水温を 40℃以下にしてください
トリガーを戻してモータが止まらない または止まるまでに時間がかかる	・電圧が低い	・電源を確認してください
	・高圧延長ホースを 2 本以上使用している	・高圧延長ホースを 1 本にしてください
トリガーを引いた状態でモータが ON、OFF を繰り返す	・トリガーの「戻す」と「引く」操作を 2 秒以内に行った	・トリガーを 2 秒以上戻してから引く
自動停止中にモータが瞬間的に回る	・自動停止の時間が長い場合ポンプ内の圧力が低下し圧カスイッチが ON になった	・電源スイッチを OFF にする
給水カプラが外れない	・ポンプ内の残圧が高い	・トリガーを引いて残圧を下げる
	・水道の蛇口がひらいている	・水道の蛇口を閉める
高圧ホース、高圧延長ホースを外す時、リングを回しづらい	・ポンプ内の残圧が高い	・トリガーを引いて残圧を下げる

表 4：トラブルシューティング

6 修理をご依頼のときは

本装置は厳密な精度で製造されています。したがいまして、故障などが発生した場合は、お客様ご自身で修理なさらずに、下記の販売店および当社の営業所に修理を依頼してください。

最寄りの レッキス製品取扱店
レッキス工業営業所（裏表紙参照）
レッキステクノサービス部：TEL.072-963-1960

そのほか、部品のご購入、不明点の問い合わせなどありましたらご連絡ください。

メンテナンス部品の 保有期間について	本製品のメンテナンス部品の供給は製造停止後7年とします。ただし、電子部 品は5年とします。
-----------------------	--

保証・免責事項について

- ①本機は正常な使用状態において万一故障した場合、下記により無償修理またはサービス部品を無償供給します。
- 無償修理保証期間はご購入後1年です。
 - 修理・サービス部品供給については、お客様との打合せにより日程・手順・方法等を決定し対応します。
- ②有償修理について
- 無償修理保証期間をすぎた時は修理・サービス部品供給は全て有償になります。
 - 無償修理保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
- (イ) 本取扱説明書通り取扱わない場合
- (ロ) 用途以外に使用した場合
- (ハ) 本取扱説明書通りに修理しなかった場合、また改造した場合
- (ニ) 刃物または消耗部品の場合
- (ホ) 非常に過酷な使い方をした場合
- ③次の場合は当社は一切責任を負いません。
- (イ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、および公害や異常電圧による不具合または事故
- (ロ) 本取扱説明書通り取扱わない場合
- (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造を行なった場合
- ④本機に関して当社の費用負担が生じた時の負担額は、いかなる場合も本機のご購入価格以下とします。

REX

www.rexind.co.jp

レッキス工業株式会社

東京支店	〒177-0032	東京都練馬区谷原5丁目13番30号	Tel. 03(5393)6011
大阪支店	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel. 072(961)1201
札幌営業所	〒007-0805	札幌市東区東苗穂5条2丁目7番15号	Tel. 011(787)4611
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3丁目1番13号	Tel. 022(232)1697
東京営業所	〒177-0032	東京都練馬区谷原5丁目13番30号	Tel. 03(5393)6011
前橋営業所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町932番8号	Tel. 027(253)8691
神奈川営業所	〒243-0804	神奈川県厚木市関口150番地の1	Tel. 046(245)3981
名古屋営業所	〒454-0806	名古屋市中川区澄池町9番3号	Tel. 052(351)1551
大阪営業所	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel. 072(961)1201
広島営業所	〒731-5115	広島市佐伯区八幡東4丁目3番8号	Tel. 082(927)9591
九州営業所	〒812-0882	福岡市博多区麦野3丁目18番26号	Tel. 092(583)1110
本社	〒542-0086	大阪市中央区西心斎橋1丁目4番5号	
工場	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	

お客様相談窓口



0120-475-476

受付時間：月～金・9：00～12：00 13：00～17：00